

ケアマネ通信おびひろ

第77号（令和7年9月12日発行）

目次

- 1、令和7年度 第1回学習会 開催報告
- 2、令和7年度 意見交流会 開催報告
- 3、研修派遣報告
- 4、令和7年度 定期総会 開催報告
- 5、いやしのオフタイム
- 6、ケアマネの輪
- 7、その他（審査会委員募集・事務局からのお願い）

令和7年度 第1回学習会 事例検討会 令和7年6月18日開催

事例テーマ『本人とサービス事業所の困りごとへの対応に悩まされる事例』

社会福祉法人 光寿会 地域密着型介護老人福祉施設 アルペジオ
生活相談員 宇野麻梨

～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～

今回、事例検討会に参加させて頂き、支援について考え、大変学びの多い時間となりました。

事例内容として、通所サービスを調整し利用に至るが、ご本人の不満があり事業所との食い違いが生じてしまい、何度かサービス事業所を変更してもうまくいかない現状があるとのことでした。

グループワークの中で、対応策の検討についての議論を行いました。デイサービスは生活の質向上や家族の介護負担軽減を目的に多くの高齢者や家族にとって、重要な選択肢の一つだと思えます。私自身、今回取り上げられたケースを通し、利用者様の満足はどこにあるのか、改めて考えさせられました。ご本人の満たされない思いが続く背景には、通所介護の利用内容や物理的、心理的な環境、ご本人の持っている思いや色々な要因があると思えます。

今回、感じた事はサービス事業所の変更はマイナスなイメージに繋がりがりやすいですが、決して失敗ではなく活きた学びの場の機会であるとも感じました。利用者様の満足度を常に問い直し、それに応じてケアの内容や環境を調整していく事は質の高いケアサービスを実現できるのではと感じました。



事例提供
地域包括支援センター愛仁園
吉田 智美さん

令和7年度 意見交換会

令和7年8月8日開催

『ケアマネ自身のライフプラン ～資産形成と人生設計～』

SOMPOケア 帯広南 居宅介護支援 上田綾子

今回の意見交換会に参加した目的が、貯蓄を増やしたい、でも…貯金以外での増やし方がわからないなかで、広告などで、資産運用をというものを目にすることも多くなったこともあり、資産運用ってリスク高いのではないかと消極的なところもあったのですが、わからないままで不安に感じていたので「話を聞く機会があるなら聞いてみたい」という思いで今回参加いたしました。

講師の方の話を聞きながら、自分が『老後にどんな生活を送りたいか？それにはどれだけの資金が必要か？その資金を貯めるのに、現状のままで貯まるのか？貯まらないならどんなことをしていけばいいのか？』など、話を聞くなかで、確かに老後のことを考えると今の生活を維持していくには資金が足りないことが明白なことに気付かせてもらえたと感じました。

グループワークにおいても実際、資金運用するにもまず、どこに相談したらいいのか？何を話したらいいのか？など、わからないことばかり。

しかもリスクがあるとなると積極的にはなかなか行けないかな、という意見もあり、お金を増やしたいけど…という思いはあっても、わからないことだらけだと消極的になってしまうものだと感じました。

また、自身の老後を考えていく中で、情報を受けるアンテナを常に張りながら学んでいくことが必要であると考え意見交換会となりました



講師 ソニー生命(株) ライフプランナーセンター第1支社 吉田立哉様

【研修派遣報告】

開催日: 令和7年6月20日

派遣先: 令和7年度北海道介護支援専門員協会主催

身寄りなし問題研修会

参加者: 指定居宅介護支援事業所 なのはな 菊地 奈身子さん

「身元保証人」がないことで、施設入居、アパート契約、手術などが円滑に進められない社会問題について、研修を受講されました。

令和7年度 定期総会

令和7年5月21日(水)

令和7年度 帯広市介護支援専門員連絡協議会 定期総会を
帯広市グリーンプラザにて開催しました。

議長は居宅介護支援事業所にこっとはなまる土谷 圭一さんが
選任され、円滑に議事が進行されました。

出席者:63名 委任状:66名 合計:129名

会員総数178名であり、委任状を含む総会出席者が過半数以上。
委任状数が会員の1/2を超えていないことから総会成立要件を
満たし、報告事項・審議事項ともに全て承認・議決されました。

令和6年度をもって役員を退任された5名の方々、
ご尽力いただきありがとうございました！

令和7年度の新役員につきましてはホームページ『令和7年度
役員名簿』をご覧ください。



～ いやしのオフタイム ～

開西病院在宅ケアセンター 鬼崎 美裕紀

以前から興味はあったものの、なかなか手を出せずにいたものの一つが「釣り」でしたが、
今年の春にやっとデビューを果たすことができました！きっかけは、以前の職場の仲間に誘って
もらったことでした。

『釣りガチ勢』は、お金をかけ、時間をかけ、どれだけ大物をどれだけたくさん獲れるかを楽しむ
(個人的イメージです)ものかと思いますが、私たち『エンジョイ勢』は、思い立ったが吉日、釣れたら
嬉しい、釣れなくても楽しいをコンセプト？に、ゆるーく自然を楽しむ一派です。

さて、そんな私の初めての釣果は、ヒトデでした。もちろんリリースです。それからコンブ。これも
リリースです。2回連続空っぽのクーラーボックスを持ち帰ることになり、メンバーからの気の毒
ムードが漂いはじめた3回目。なんと、大きなカジカを釣り上げました！！メンバーも、まるでマグ
ロでも釣り上げたかのように喜んでくれました！！こんなイカツイビジュアルでも、とてもかわいく
感じられますね！

でも本当は、鮭が釣りたい。そんな想いを胸に、これからも楽しく、釣りを続けたいと思います。



～ ケアマネの輪 ～

地域密着型介護老人福祉施設 奏～かなで～ 新矢恭子

生活相談員兼ケアマネージャーとして勤務し、今年で3年目を迎えました。右も左もわからない状態から一步步学びを重ね、ショートステイのご依頼等に関わるケアマネ皆様に根気強くご指導いただいています。

仕事と子育ての両立は簡単ではありませんが、シングルマザーとして7歳と5歳の自閉症の二人の息子に支えられながら歩んでいます。

子育てを通じて「伝わらないもどかしさ」「環境調整の大切さ」「周囲の理解と支えの必要性」を日々痛感しています。

この経験は、利用者様やご家族様が抱える困難さ、支援に活かす上で大きな糧になっています。生活相談員として思いを汲み取り、ケアマネージャーとしては課題を整理し必要な支援へとつなげる。その両面の役割に難しさも感じますが、やりがいも深く感じます。失敗も学びに変え、利用者様に安心できる存在を目指し、毎日延長保育で最後まで残り頑張っている息子たちの成長を励みにこれからも誠実に歩いていこうと思います。



～～～ 帯広市介護認定審査会委員の募集 ～～～

帯広市介護支援専門員連絡協議会では、帯広市の「介護認定審査委員」を募集しています。認定審査の仕組みなど大変勉強になると思います。自薦・他薦は問いませんので、ぜひやってみたい方は事務局までお問い合わせください（応募者多数の場合は調整します）。

- 要件
- 本会会員であること
 - 本会を代表して審査会委員を担えること
 - 所属事業所から許可が得られること（報酬がありますので）
 - おおむね3か月以上担当できること（場合により継続あり）

事務局 早川・金井

【事務局からのお願い】

- ★連絡先や勤務先が変わったり、名字が変更になった場合、ホームページにある「入退会・変更届出書」の書式を活用し、速やかに提出ください。
- ★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてもご協力をお願いします。
- ★新規入会は随時受け付けています。「入退会・変更届出書」はホームページから入手できますので、詳細については事務局までご連絡ください。

<http://keamane.yokochou.com/>
事務局：早川・金井

【編集後記】

今年は連日の猛暑で大変ですが皆様、体調はいかがでしょう。設立より掲げている『ひとりぼっこのケアマネジャーを作らない』をモットーに、今後も会員の皆様が相互に交流できるよう、会員の皆様が自ら参加したいと思えるような、魅力的な企画調整を行って参りたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちしております！
当会がより良いものとなりますよう、皆様と共に創り上げていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します！！

総務部 加藤